

京都市学校歴史博物館と日本漢字能力検定協会漢字資料館の見学

平成 24 年 3 月 16 日

参加者 42 名

京都市学校歴史博物館

10:15~12:00

まず3階の講義室で京都の学校の歴史と博物館の概要についての説明を受けた。

- ・京都では明治5年の学区制発布より3年も早く明治2年に学区制の64もの番組小学校が市民の力で創設されたこと。
- ・当時の小学校は子供の教育だけではなく、役所の分室、警察、消防等色々な役割を持っていたこと。
- ・本博物館は平成4年3月、統合により廃校となった開智小学校の施設をそのまま利用して平成10年10月に開館した全国で唯一の学校博物館であること。



等、興味深い史実を知ることができた。

続いての館内見学では、特に「教科書の部屋」、「学校給食」のコーナーに集まったように、懐かしい思い出に触れ、皆の会話が弾んでいた。



環境科 京都市学校歴史博物館 2012.3.16

日本漢字能力検定協会漢字資料館

13:00～14:30

烏丸五条にある日本漢字能力検定協会ビルの2階に設置された漢字を核とした、体感・体験型の資料館で、「今年の漢字」、「拓本づくり」、「漢字の歴史」、「貝合わせ」、「漢字サイコロ」等のコーナーが配置されている。

館内ではそれぞれ自由に拓本づくり、漢字能力ミニ検定、漢字サイコロでの四字熟語づくり、四字熟語貝合わせ等を時間いっぱい楽しんでいった。

一人ではわからない答えも、大勢でがやがや考えるとすぐに出てくるという楽しさを実感できた。



両館を通して、知的好奇心を満足させてくれた楽しい一日だった。

文責：田中正一 写真：河野、平山